



11/13(土) 日本遺産サミットの様子

福井・勝山 石がたり
中世・近世のまちづくり、そして現代

未来の語り部 記録集

「未来の語り部」とは？

平泉寺小学校では、地域の歴史や文化を語り継ぎ、広く発信する「未来の語り部」を育成する授業に取り組んでいます。2019年5月の日本遺産に認定を機に、「日本遺産、未来の語り部」学習を開始。地域の魅力を学び、日本国内だけでなく世界へも積極的に広めていくことにより、自分たちの手で、自分たちの地域を元気にしていきます。

2021 未来の語り部交流授業 活動軌跡

未来の語り部授業は、平泉寺小学校、一乗小学校の先生方、地域の方、さまざまな方々に見守られ、応援やアドバイスを受けながら行われました。

6/11

一乗小学校と平泉寺小学校によるオンライン交流会

児童たちはお互いの自己紹介や質問などをして交流を深めました。



6/30

地域の方を平泉寺ガイド

4・5・6年生の児童が、平泉寺地区のみなさんや保護者の方に白山平泉寺旧境内をガイド。初めて大人に向けてガイドするので、ゆっくり話したり、足元を気遣ったりしていました。



9/22

日本遺産 未来の語り部発表会

水上勝山市長、勝山市教育委員会、梅田教育長らを招き、白山平泉寺をガイド。案内ポイントではタブレットを用いて説明したり、クイズを交えながら楽しく紹介しました。



10/22

平泉寺小学校と那谷小学校によるオンライン交流会

石文化の繋がりがある小松市那谷小学校の児童と、お互いの地域が誇る文化遺産や取り組みについて発表。学校周辺の環境や、普段の生活のことを質問したりして交流を深めました。



10/28

今富小学校の児童を平泉寺ガイド

平泉寺小3.4.5.6年生が今富小児童52名を迎え、5つのグループに分かれ白山平泉寺旧境内をガイド。最後に苔リュム、エコバック、池ヶ原湿原の葦(ヨシ)で作ったストローをプレゼントしました。



11/5

一乗小児童による一乗谷朝倉氏遺跡ガイド

平泉寺小学校の3・4・5・6年の児童が一乗小学校児童ガイドのもと、一乗谷朝倉氏遺跡を見学。一乗小児童のガイドする様子から飽きさせない工夫やおもてなしの心学びました。



11/13

日本遺産サミットin小松

平泉寺小学校と一乗小学校の児童が小松市で行われた日本遺産サミットに参加。一乗朝倉氏遺跡、白山平泉寺の歴史や魅力を発表しました。また、パンフレット配り魅力をPRしました。



11/20

日本遺産フェスティバル 平泉寺ガイド

平泉寺小学校3・4・5・6年生が、白山平泉寺境内にて観光客をガイドしました。県外からの観光客は児童達の楽しいガイドに熱心に耳を傾け、質問をしていました。



未来の語り部発表会 平泉寺ガイド

たくさんの方々に平泉寺ガイドを実施。
回を重ねるごとにどんどん上達していきました。

- 6/30 地域の方々をガイド
- 9/22 市長、教育長をガイド
- 10/22 今富小学校の児童をガイド
- 11/20 観光客の方々をガイド



- 7 若宮八幡の大杉
- 6 南谷発掘現場
- 5 本社
- 4 拝殿
- 3 御手洗池(平清水)
- 2 泰澄大師廟
- 1 東尋坊井戸跡



まほろばから
出発！

タブレットも
使ってガイド！



「すご絵」になる場所！
記念撮影にもぴったり！

日本遺産認定を 未来へ語り継ぐ授業 「未来の語り部講座」

2019年5月に、白山平泉寺旧境内や一乗谷朝倉氏遺跡など、勝山市と福井市にまたがる石の歴史や文化財が日本遺産に認定されました。これを契機に「日本遺産、未来の語り部」授業がスタート。白山平泉寺小学校と一乗小学校の交流も始まり、お互いの児童を招き、白山平泉寺旧境内や一乗谷朝倉氏遺跡の歴史や魅力をガイドする活動が行われています。



頼もしいガイドに 今後の活躍の期待高まる

2021年9月22日に「日本遺産 未来の語り部発表会」として、水上実喜夫市長、梅田幸重教育長らを招き白山平泉寺旧境内をガイド。平泉寺小4・5・6年生の児童22名が、グループに分かれてガイドの役割分担をし、「白山平泉寺歴史探遊館まほろば」から「南谷発掘地」「若宮八幡の大杉」までを1時間かけてナビゲートしました。案内ポイントは、東尋坊井戸跡、泰澄大師廟、御手洗池、拝殿本社、中世の石畳、大杉の7か所。児童たちは自分たちで作ったガイド資料をタブレットを用いて説明したり、クイズを交えながら故郷の魅力を楽しく紹介しました。飛び交う質問などにも、日頃学んだ知識を発揮して答えらる頼もしい姿を見る事ができました。



ガイドの最後には平泉寺小のマスコットキャラクター「すぎくん」がプリントされたエコバックを贈呈しました。ガイド体験を終えた市長は「丁寧な説明で大変分かりやすかった。今回教えてもらって初めて知ったこともあった。ありがとうございました」と感謝を伝えました。ガイドを終えた児童たちは「緊張したけど楽しかった。平泉寺の魅力を県外の人にも伝えていきたい。もっと詳しく調べてガイドの腕を磨いていきたい」と意欲的な声が聞かれました。

その後、今富小学校の児童、観光客へのガイドを実施、2021年12月には環境大臣賞を受賞しました。これからも故郷の歴史文化を広く発信していく活躍を期待しています。



日本遺産サミットin小松

2021年11月13日に、平泉寺小学校と一乗小学校の児童が小松市で行われた日本遺産サミットに参加しました。両校はそれぞれ一乗朝倉氏遺跡、白山平泉寺の魅力や自分たちが取り組んでいる活動について、10分間のステージ発表を行いました。またブースを設け、地元のパフレットを配り平泉寺の魅力をPRしました。



一乗小児童による 一乗谷朝倉氏遺跡ガイド

2021年11月5日に、平泉寺小学校の3・4・5・6年の児童が一乗小学校児童ガイドのもと、一乗谷朝倉氏遺跡を見学。一乗小学校では児童たちが観光客をガイドする活動を10年以上続けています。観光客に自ら話しかけたり、資料を見ずに堂々と大きな声で説明する頼もしいガイドでした。

